

中学生が夏休みに スポーツと音楽で大活躍！

須恵中学校（結城慎一郎校長）では、なぎなた部（原田久美子・中國未央顧問）と吹奏楽部（白土直也・石橋しげみ顧問）が活躍しました。

なぎなた部は、第14回全国中学校なぎなた大会（JOCジュニアオリンピックカップ）が、7月30日（日）に岡山県体育館で行われました。35都道府県から104チームが出場したこの大会で、同部は、試合競技団体の部で（津田穂花さん・黒木歩美さん・古館瑚菜子さん）が5位の好成績をおさめました。

吹奏楽部は、第22回福岡県吹奏楽コンクールが、8月6日（日）に飯塚市コスモスコモンで行われました。この大会で、同部は金賞を受賞して、九州大会への推薦を受けて同月19日（土）に福岡サンパレスで開催された九州大会に、福岡県の代表として出場しました。この結果、同部は銀賞を受賞しました。

須恵東中学校（今泉靖親校長）では、太鼓部（谷川紀子・村嶋由利子顧問）が、8月26日（土）と27日（日）に東京都の青山劇場などで行われた、第5回東京国際和太鼓コンテストに出場しました。

全国から30チームが出場したこのコンテストで、福岡県を代表して参加した同部は見事な演奏を披露しました。



須恵中学校吹奏楽部



須恵中学校なぎなた部

昭和37年 須恵中卒業生が寄付

「須恵町の緑を守るために使ってください」と、このたび、昭和37年の須恵中学校卒業生が、須恵町自然教育推進協議会（吉松輝会長）に多額の寄付を行いました。

これは、同卒業生が今年還暦を迎えることを記念して同窓会（田原修三代表世話人）を行い、その会費の残金を寄付したものです。田原さんは「須恵町の豊かな緑と自然を未来に残すため有効に利用していただければありがたいです」と話されていました。



須恵東中学校太鼓部

アザレア TC 全国大会へ

平成18年度スポーツフェスタ・ふくおかスポーツ・レクレーション祭 一般&男女混合綱引大会（福岡県綱引連盟主催）が、5月21日（日）に春日市春日西スポーツセンターで行われました。

この大会に、本町の女性綱引きチーム、アザレア TC（吉田智郁監督）が福岡佐川急便とチームを組んで混合の部に出場して、見事優勝を勝ち取りました。

これに伴い、同チームは10月に鳥取県で行われる全国大会への出場権を手に入れました。

吉田監督は、「私をはじめ選手一同、今年目標である全日本選手権出場に向けて頑張りますので、応援よろしくをお願いします」と話されていました。



また、アザレア TC は、7月に大分県別府市で行われた第4回西日本綱引選手権大会に昨年に引き続き出場し、一般女子の部で優勝して、昨年の準優勝の雪辱を晴らしました。

歴史もちつき会が水道記 の墨入れ奉仕活動

餅つきを子どもたちに継承し、人間性と文化の向上、自然環境の保護活動などに取り組んでいる、歴史もちつき会（正木茂嗣会長）が7月2日（日）に、皿山公園内にある水道記の墨入れ奉仕活動を行いました。

この作業は、当初、4月上旬から計画して取り組んでいました。しかし、相次ぐ雨天により延期されていました。この日は、午前7時から約6時間の作業となりました。

会員たちは、足のしびれや手首のハリを克服しながら、汚れ落としから墨入れ、拓本取りなどの作業を行いました。



須恵バップァローズ 強豪チームを制して全国へ

（財）日本少年野球連盟（ボーイズリーグ）第37回日本少年野球選手権大会の福岡県決勝が、7月2日（日）に福智町の赤池総合グラウンド町民球場で行われました。

この大会に、須恵バップァローズ（小島謙治代表・稲岡忠監督）が出場して予選を勝ち抜き、同チームはこの決勝戦で相手チームを延長戦の末、3対2で破り優勝しました。この結果、同チームは8月2日から4日に大阪市舞洲球場で行われた、全国大会に出場しました。

キャプテンの谷一輝くん（中3）は、「全国大会では、1回戦から大阪の優勝候補チームと戦うこととなり、県



大会よりも厳しい試合になるとは思いますが、福岡県代表の名に恥じないように全国制覇目指して頑張ってきます」と話していました。